

やすらぎの じぞうもじをあなたに

2024年カレンダー

コロナでの行動制限がなくなり今年の夏休みは各地で賑わいが感じられるようになりました。しかし、台風迷走や線状降水帯、気温が35度を超える猛暑日が全国的に増えるなど、異常気象を身近に感じる日々です。自然の声なき声に私たちは耳を傾け共生していか

なければならぬ時代なのかもしれません。来年は辰年です。カレンダーの表紙は、「龍」の顔に地藏様を乗せ、文字にしました。龍は実在しない生きものですが、この龍が2024年に平和と安寧をもたらしてくれることを願っています。



2024年
じぞうもじカレンダー

書家 夕深(ゆうみ)

龍と水

NO. 22
2023年9月発行
発行者
じぞうもじ工房
983-0011
仙台市宮城野区栄
2-6-15-1
問い合わせ先
090-6221-6611

龍と水の繋がりについて考えてみたいと思います。神社やお寺に参拝したとき、手水舎(てみずや)に龍がいるのを見たことはありませんか?意識して見たことがないという方もいらっしゃると思います。龍をモチーフにした水口(みなくち/水が出る場所)は、全国の社寺で多く見られます。なぜ龍がモチーフに使われているのかというと、日本では昔から龍神が水を司る神さまとして崇められてきたからだと考えられています。ご存知のように、水はすべてのいきものにとって命の源です。命をつなぐ水は尊いものであり、神道(自然信仰)では穢(けが)れや邪気を祓う神聖なものとされました。神社やお寺

の手水舎で、左手、右手と水をかける行為は、心身を清めるために行うものです。から、この水を「龍神から出ている水」と見せることで「神聖な水である」ことを表現しているのです。現代のように、蛇口をひねれば水が出てくる時代に暮らしている、水が神聖だとか穢(けが)れや邪気を祓うということにピンとこない方もいらっしゃると思います。ですが、「水に流す(過去のいざこざなどをすべてなかったことにする)」という言葉は、水が穢(けが)れや邪気を祓うことが語源ですし、「禊(みそぎ/罪や穢(けが)れを落とす、または、神事に従事するために、川、滝、海などで身を清める行為)」も「身濯ぎ(身を洗濯する//身を洗う)」からきていることを鑑みると、日本に暮らす人々にとって、水がいかに神聖なものと考えられてきたか、おわかりいただけるかと思えます。(龍神伝説参照)

心の眼

数年前、ある大学で学生たちに講演をしたことがありました。プロジェクトに映した「じぞうもじ作品」を解説しながら見てもらいました。その後、学生全員が書いた講演の感想文というものを頂きました。その感想文に「眼」の作品が強く印象に残った、というのが多くありました。携帯電話がこれだけ生活の一部のようにそばにあり、人々のコミュニケーションにおいても、なくてはならない



人の目より
心の眼

物となりました。相手の顔が見えない会話やSNSでの情報が行き交う中で、それだけ、人の眼を気にするようになっていたのだらうか、と思いました。人の眼より、自分の心の眼を大事に、と発信したことが大学生の心の惹きつけたようです。

喜びの種

「じどうもじ」になる前の頃、絵本を作ったことがあります。小人が喜びの種を撒いて、その種が発芽して大きくなっていく様子

あなたの心に植える



アート書文 夕凧



を描いた絵本です。心の中に喜びの種を植えると、という内容なのですが、絵を描くことが好き、と得意な書道が一緒になった最初の頃の作品です。十年以上前の自作の絵本を再版してみました。2023年10月のじどうもじ展では、その原点になった昔の作品なども展示公開したいと思っています。

各地の

イベント案内

◆手書き9月29日(金)

午前10時〜午後5時

松山酒ミュージアム

宮城県大崎市松山千石松山242

(展示のみ9月1日から29日まで) 津波と生きる

◆じどうもじ展

10月8日〜9日

午前10時〜午後5時

(最終日は午後3時まで)

惠澤山 龍寶寺

(りゅうほうじ)

仙台市青葉区八幡4丁目8-32

◆秋風のコンサート

10月22日(日)

午前10時〜午後3時

繁昌院 (手書きします)

柴田郡大河原町字町254

◆じどうもじ&写経講習会

10月31日(火)

午前10時半〜12時半

教材費500円

パレスへいあん

仙台市青葉区本町1-2-2

問い合わせ先

☎090-4585-7971

◆補陀寺マルシェ

11月3日(金)

午前10時〜午後2時

補陀寺(手書きします)

気仙沼市古町2丁目2-51

◆カレンダーのお求めは

こちらへ

◆惠澤山 龍寶寺

(りゅうほうじ)

仙台市青葉区八幡4丁目8-32 ☎022-234-0005

◆秋保木の家手しごと館

仙台市太白区秋保町湯元

字馬乙2-1

☎022-397-2714

◆長泉寺

山形県米沢市城南5丁目

1-1 ☎0238-23-4408

(一)訪問前にお問い合わせ下さい

2024年じどうもじ
カレンダーについて

◆じどうもじ工房

宮城県仙台市宮城野区栄

2丁目6-15 メゾン・

ド栄1 ☎090-6221-6611

○1部 1,750円

(消費税込)

発送の場合は別途荷造り送料がかかります。
ご希望の方はお問い合わせください。

木の家書下ろし

◆秋保木の家手しごと館

仙台市太白区秋保町湯元 字馬乙2-1

毎月最終日曜日に書き下ろしをしています。

○午前10時〜午後3時まで

ラインで情報確認

ラインお友達登録をしていただきますと「じどうもじ」情報がわかります。また、お問い合わせもできますのでどうぞご利用ください。

